

報道発表資料の配付日時 H25年5月15日(水) 9時00分

発表項目 (行事名)	札幌医科大学と利尻町との連携協定調印式のご案内
概要	<p>利尻町と本学は、かねてより医療実習に係る取組を通じた連携を進めておりますことから、今後における地域医療教育への取組を通じた利尻町と本学との連携強化を目的に、協定を締結します。 (経緯、連携の範囲、具体的な取組等は、別紙資料をご参照ください。)</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>【調印式】</p> <p>1. 日時 平成25年5月20日(月) 13:10~13:20</p> <p>2. 場所 札幌医科大学基礎医学研究棟 5階会議室</p> <p>3. 出席者 利尻町 町長 田島 順逸 札幌医科大学 理事長・学長 島本 和明 ほか</p> <p>4. 次第</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会 ・出席者紹介 ・代表者挨拶 ・連携協定書の調印 ・フォトセッション ・閉会
報道(取材)に当たってのお願い	<p>・本学と市町村との提携は、別海町(平成21年)・利尻富士町(平成24年)に次いで、3番目の提携となります。</p> <p>・積極的な取材を、どうぞ、よろしくお願いします。</p>
担当(連絡先)	<p>札幌医科大学附属産学・地域連携センター 担当 参事兼副所長 高橋</p> <p>TEL 011-611-2111(内線2168) FAX 011-611-2185</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>利尻町総務課 担当 課長補佐 小玉</p> <p>TEL 01638-4-2345 FAX 01638-4-3553</p>

利尻町との連携協定について

1 目的

本学と利尻町は、両者の自主性を尊重した連携関係のもとで相互に協力し、住民の健康と福祉の向上並びに人間性豊かな医療人の育成に寄与することを目的に協定を締結する。

2 経緯

- (1) 本学では、平成 13 年度から平成 19 年度まで、医学部 1 学年対象とした「臨海医学実習」を利尻島で開始し、7 年間にわたり、離島地域における教育プログラムを実施してきた。
- (2) 平成 20 年度からは、両学部 1 学年による「地域密着型チーム医療実習」（現在の地域医療合同セミナー地域医療基礎実習）として、地域医療教育に取り組んでいる。
- (3) 当該実習の実施にあたり、これまで利尻町から宿泊施設の確保や町営施設の提供など協力を得ていることから、今後における地域医療教育への取組を一層強化するため、この度、連携協定を結ぶこととした。

3 連携の範囲

目的を達成するため、次に掲げる事項について、連携・協力するものとする。

- (1) 地域密着型チーム医療実習に関すること
- (2) 住民への公開講座・セミナーに関すること
- (3) その他、住民の健康と福祉の向上等両者が必要と認めるもの

4 具体的な取組

学生による離島地域医療実習の実施等

5 締結日

平成 25 年 5 月 20 日 ※本学において調印式挙行

【利尻町】

町長 田島 順逸 氏

■面積：76.49 km²

■総人口：2,340 人（住民基本台帳人口、2012 年 9 月 30 日）

■主な実習施設：利尻島国保中央病院、特別養護老人ホーム、高齢者生活福祉センター、地域生活体験に係る産業機関（昆布業者、ホテル）